

令和3年3月三田市教育委員会定例会会議録

○開催日及び場所

令和3年3月26日(金)午後2時00分開会
午後3時55分閉会
三田市役所 南分館 601会議室

○議事日程

日程第1 開会
日程第2 前回及び前々回会議録の報告、承認
日程第3 会議録署名委員指名
日程第4 会期の決定
日程第5 教育長の報告
日程第6 議事 議案第6号から第10号
日程第7 協議及び報告事項 協議第2号
報告第7号から第11号
日程第8 その他

○会議に出席した委員(5名)

1番	鹿嶽昌功	2番	吉田礼子
3番	三木尚美	4番	中上之仁
5番	大野裕己		

○説明のため出席した者(10名)

学校教育部長	松下修	学校教育部次長	外岡明文
教育総務課長	浅野晋司	学校教育課長	山本直也
教育支援課長	山口貴久	教育研修所長	村岡智行
学校給食課長	廣瀬敏彦	教育総務課担当課長	上野樹
文化スポーツ課長	横溝朋之	幼児教育振興課長	後田哲也

○代表学校長(2名)

中学校校長会代表 西村篤巳
小学校校長会代表 小山浩和

○会議に関係した事務局員(3名)

教育総務課 鈴木さやか
松田成行
清家梨奈子

○会議録署名委員

教育長 鹿嶽昌功
教育委員 大野裕己

日程第1 開 会

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ただいまから令和3年3月第264回三田市教育委員会定例会を開会いたします。

日程第2 前回会議録の報告、承認

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは前回及び前々回会議録の報告を事務局よりお願いします。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

(令和3年2月18日教育委員会定例会会議録により説明)
(令和3年3月15日教育委員会臨時会会議録により説明)

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご質問等ございませんでしょうか。
なければ、このように承認させていただきます。

日程第3 会議録署名委員指名

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、会議録署名委員指名に移ります。
会議録署名委員は、5番 大野 裕 己 委員にお願いします。

日程第4 会 期 の 決 定

○教育長
(鹿嶽 昌功)

会期は本日一日、令和3年3月26日金曜日午後2時00分開会といたします。

日程第5 教 育 長 の 報 告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

本年度最後の定例会となりました。
今年度は、4月5月の新型コロナウイルス感染防止対策での臨時休業、そして6月からの分散登校を経て学校の再開、短い夏休み、盆明けからの2学期スタート、冬休みも短縮する

中で、小中学校・特別支援学校の卒業式を経て、昨日の修了式で子どもたちの1年間の学校生活が終わったところです。本当にこれまで経験したことのない、変則的な取組であったと、今更ですが振り返っています。ただ、何度か緊急事態宣言が出された兵庫県にあって、三田の学校では感染拡大といったことがなかったことは、日々の学校の感染予防の取組と、子どもたちの意識を持った行動によるものと感謝しているところです。

先週の臨時校長会で新年度に向けての人事異動の内示を行いました。新たな体制の下、的確な引継ぎと学校教育目標を実現するための教育課程を全教職員で共有し、新年度のスタートがスムーズに切れるよう指示したところです。

それでは前回の定例会以降の報告ですが、それに入ります前に、本日の朝刊にも掲載されておりました、中学校での答案の未返却とその紛失の件です。生徒の個人名と試験の評価を記した答案用紙を紛失してしまったことについてお詫び申し上げます。教科担任と学級担任の意思疎通欠如、返却する際の生徒への指導・確認など、毎回多くの答案を扱うことから教職員自身が慣れとなっている恐れもありますが、生徒にとっては一つ一つが重要な答案であることを十分認識し、その保管と管理の徹底、生徒への確認等再発防止に努めてまいります。

1 令和3年3月三田市議会定例会（3/25最終日）

まず、3月の定例市議会についてです。2月18日に開会されました3月定例市議会も、昨日25日すべての議案を議決いただき終了しました。

今定例会は令和3年度の新年度予算案の審議が中心でありましたが、3月議会は各会派からの代表質問ということで、5会派から5人の質問がありました。教育委員会への質問はそのうち3人からありましたので、後ほど詳しくご報告いたします。

また、新年度の予算審議では施策実施に当たってのこれまでの成果や、新年度の取組について質問があり、丁寧にお答えいたしました。ご理解いただいたと考えております。

また、令和2年度の追加補正予算案についても、これも本日報告させていただきますが、当初予算で提案しておりました一部事業が、国の補正予算で前倒しとなったため、市の方でも令和2年度予算として再度提案し、令和3年度に繰り越して執行するといったものも追加いたしました。

そして昨日の最終日、すべての議案が議決され、無事終了いたしました。

2 三田ロータリークラブ60周年記念例会（3/21）

3月21日日曜日に開催された三田ロータリークラブ60周年記念例会に参加し当クラブに感謝状を贈りました。

本年度三田ロータリークラブが60周年を迎えたことを記念して、三田の子どもたちに何かしたいということで、教育委員会事務局と調整されてこられました。結果、一つ目は、新しい学習指導要領でも示されているプログラミング教育の補助教材として、AI対応のロボット型教材を180セット市内小学校・特別支援学校に寄贈いただきました。二つ目に、上野台中学校の「虹プロジェクト」の支援ということで、長距離の季節移動のチョウ「アサギマダラ」の好む「フジバカマ」を育てる花壇等の環境整備をしていただきました。

この二つの支援に対して、市長と私から感謝状を贈らせていただきました。

そのあと上野台中学校の生徒から「虹プロジェクト」の報告がありました。的確な素晴らしい発表だったと、皆さんにお褒めの言葉をいただきました。生徒会のみんなが頑張ってくれました。

3 防犯ブザーの寄贈（3/23）

例年お世話になっております読売新聞中央販売所より、3月23日に管轄である三輪・広野・松が丘・小野・高平・母子小の小学校6校の新入生に対して防犯ベルの寄贈を受けました。『万が一の時に使う』そんなことは無い方が良いのですが、犯罪等の抑止力としてランドセルにつけていってほしいと思います。

市内企業からの支援ということで、ありがたく頂戴し、子どもたちの登下校の安心・安全に活用させていただきたいと思っています。

4 トライやるウィーク推進委員会（3/24）

3月24日にトライやるウィーク推進委員会を開催しました。

例年でしたら、5月から6月一週間の5日間連続で、地域の事業所等にお世話になり、社会体験活動を通して、これからの自分の生き方等を見つめなおす機会としておりましたが、

昨年はコロナウイルス関係の臨時休業等で実施できず、以降も感染状況がつかめない中で、今年度は、市内8校の中学2年生は、年末から3学期にかけて1日ではありますが、講師による職業講和や地域の奉仕活動等に取り組みました。1日でも「子どもたちにとっては意義ある活動であった」といった感想も寄せられていました。

来年度は、県から5日間の活動ということで通知が来ていますが、三田市としては従来の事業所での活動は現状では困難であるとして、日程を分散させるなどしてトータルで5日間の体験活動をしていこうと考えています。それに対するご意見を様々な面からいただきました。

いただいた意見を各校区の委員会にお伝えして、より充実した活動が展開できるよう支援していきたいと思っています。

以上ですが、今年度も教育委員の皆様には、様々な面でご協力いただき、本当にありがとうございました。

新年度もコロナウイルスの終息といったことがまだまだ見えない中ではありますが、今後も感染防止を第一に子どもたちが、安心して学校生活が送れるよう取り組んでいきたいと思っています。

今後どうぞよろしくお願いいたします。

日程第6 議 事

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは本日の議事に入ります。

議案第6号と第7号につきましては関連する内容ですので事務局からの説明は続けてさせていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

(1) 教育委員会規則及び教育員会規程の制定又は改廃を行うことについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第11号関係】

議案第6号「三田市教育委員会事務局の組織及びその事務管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について」

議案第7号「三田市教育委員会事務処理規程の一部を改正する規程の制定について」事務局から説明をお願いいたします。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

議案第6号「三田市教育委員会事務局の組織及びその事務管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について」
議案第7号「三田市教育委員会事務処理規程の一部を改正する規程の制定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問、ご意見等ございますか。
なければ、このように承認いたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

議案第8号「三田市立学校管理及び管理に関する規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課長
(浅野 晋司)

議案第8号「三田市立学校管理及び運営に関する規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明

○教育委員
(大野 裕己)

要綱や標準的な職務の内容及びその例について、資料P.22の学校評価に関する事の中に、学校に関する情報の提供というのがあります。これは2007年の学校教育法の改正趣旨から見れば、学校評価の中に情報提供があることは理解できますが、保護者や地域住民との連携及び推進と関わる教育基本法の改正の流れがとても強く、情報を提供し、よく理解したうえで地域連携に資すると考える必要があると思います。一方で、本当は学校に関する情報提供は、評価というより地域連携の方にあると良いのではと考えます。学校の職務の流れというのは、このような表から皆が理解しやすいようにできると思いますので、教員だけではなく事務職員の職務についても今後整理頂ければいいと思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございます。要綱については事務局側で策定しますのでご意見を参考にさせていただきます。
他にご質問等ございますか。

○教育委員
(三木 尚美)

職務内容について部活動の指導はどう分類されるのですか。

○教育総務課
(浅野 晋司)

現在、部活動の指導については、本来教員がすべきかどうかという議論になっています。教育課程とは少し違う部分がありまして、今回の要綱に部活動の指導が含まれていないのは、ひとまず教員がすべき内容に特化したものを整理して作成しているからです。

○教育委員
(三木 尚美)

障害のある特別支援の必要な人々にとって、学校卒業後に趣味を楽しむことを進めていくような生涯学習への取組が活発に議論されています。学校に通う間は部活動がとても大事になってくるのですが、現状としてはなかなか難しいとは思いますが、できれば今後はそのような支援が進んでいけばよいと思います。

○教育総務課
(浅野 晋司)

学校生活において、勉強ばかりするのではなく、部活動の中で人間関係を学んだりトラブルの解決方法を学んだり、非常に大切な要素があると考えています。ただ、本来教員としてはそれ以上に学習をしっかり指導できることが大事であり必要なことですので、そこはきちんと認識しておくべきだと思います。今回の要綱はあくまで標準的な職務ということで、教員にとって一番基本となる部分に絞って作成したものであるとご理解いただければと思います。

○教育委員
(三木 尚美)

わかりました。ありがとうございました。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他にご質問等ございますか。
なければ規則改正についてはこのように承認し、要綱の策定については事務局で進めてまいります。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

議案第9号「三田市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明をお願いします。

○教育支援課長
(山口 貴久)

議案第9号「三田市就学援助規則の一部を改正する規則の制定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
ないようでしたらこのように規則を改正させていただきます。
ご承認いただいたということですのでよろしくお願い致します。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

(2) 附属機関の委員その他の法令に基づく各種委員を委嘱し、又は任命することについて

【三田市教育委員会事務委任規則第1条第14号関係】

議案第10号「学校医の解嘱と委嘱について」事務局から説明をお願いします。

○幼児教育振興課長
(後田 哲也)

議案第10号「学校医の解嘱と委嘱について」事務局から説明。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

何かご質問等ございますか。
なければ議決とさせていただきます。

日程第7 協議及び報告事項

○教育長
(鹿嶽 昌功)

続きまして協議及び報告事項に移ります。
協議第2号「三田市人権を考える会にかかる役員の選出について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当課長
(上野 樹)

協議第2号「三田市人権を考える会にかかる役員の選出について」事務局から説明。

<委員間協議>

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは事務局案のとおり「三田市人権を考える会」の常任理事は中上之仁委員、代議員は、三木尚美委員と大野裕己委員で決定いたします。
それでは引き続き令和3年度もよろしくお願いいたします。

- 教育長
(鹿嶽 昌功)
- 文化スポーツ課長 (横溝 朋之)
- 教育長
(鹿嶽 昌功)
- 教育長
(鹿嶽 昌功)
- 教育総務課担当課長 (上野 樹)
- 教育長
(鹿嶽 昌功)
- 教育委員
(吉田 礼子)
- 教育総務課担当課長 (上野 樹)
- 教育委員
(吉田 礼子)
- 教育総務課担当課長 (上野 樹)
- それでは、報告事項に移ります。
報告第7号「令和3年度社会教育関係団体補助金交付に関する三田市生涯学習審議会の意見について」事務局から説明をお願いします。
- 報告第7号「令和3年度社会教育関係団体補助金交付に関する三田市生涯学習審議会の意見について」事務局から説明
- 何かご意見やご質問等ございますか。
なければこのように報告させていただきます。
- 報告第8号「令和2年3月補正（追加）教育予算の報告について」事務局から説明をお願いします。
- 報告第8号「令和2年3月補正（追加）教育予算の報告について」事務局から説明
- 何かご質問等ございますか。
- 現在、すずかけ台小学校、学園小学校のトイレの改修を含めてどれぐらい改修工事が進んでいますか。
- トイレの洋式化につきましては小中学校全体では約50%弱です。
- 今後は国の補助を待って整備していくのですか。
- その件につきましては市議会でも質問がありまして、トイレの洋式化については大規模改修を待たずに順次進めていくことといたします。

○教育委員
(吉田 礼子)

わかりました。洋式化については以前から話が出ていたので工事が順次進むと聞いて安心しました。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

三田市では実際に使用するトイレのみ洋式化を進めてまいります。大規模改修工事が予定されている学校は、その工事の中にトイレの洋式化も含まれておりますが、大規模改修を予定していない学校はトイレのみ工事をするようになります。費用もかかりますので必要数に応じて計画的に工事を進めてまいりたいと思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他に何かご質問等ございますか。
なければこのように報告させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

報告第9号「令和3年3月三田市議会定例会（第360回）一般質問について」事務局から説明をお願いします。

○学校教育部次長
(外岡 明文)

報告第9号「令和3年3月三田市議会定例会（第360回）一般質問について」事務局から説明。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

答弁内容は以上です。
何かご質問等ございますか。

○教育委員
(吉田 礼子)

子どもたちが1人1台タブレットを持ち帰ることについてですが、全世帯でWi-Fi環境が整うのはいつ頃になりますか。

○学校教育部次長
(外岡 明文)

各家庭において夏頃までには通信環境を整えていただきたいと考えております。

○教育委員

コロナウイルス感染拡大に伴い、またいつ休業になるかわか

(吉田 礼子)

りませんので、子どもたちがタブレットを家庭に持ち帰って自宅でオンライン学習ができるよう、なるべく早く使えるようにしてあげてほしいです。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

今の時点でタブレットを持ち帰ることは可能です。もし通信環境がまだ整っていないということであれば、モバイルルーターを貸し出してご使用いただけます。ただ、ルーターの貸出については前回のような緊急事態宣言下での学校休業があった場合に限りまますので、なるべく早い段階でご家庭の通信環境を整えていただけるようお願いしてまいります。

○教育委員
(吉田 礼子)

35人学級について、国の判断は足踏みしている状態だと思えます。なんとか予算をつけていただいて実施できないのですか。

○学校教育部次長
(外岡 明文)

今のところ兵庫県が先行して実施するという情報は入ってきておりません。他県で実施するという情報もあるようですが、兵庫県は令和3年度に向けての財政状況が厳しく、なかなか方針が出せないのではないかと思います。もちろん財政面で状況が好転すれば新たな方針も出てくる可能性はありますので、要望はしっかり出していこうと思っております。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

他に何かご質問等ございますか。

○教育委員
(大野 裕己)

GIGAスクール構想について、臨時休校時において「学びを止めるな」という点への対応はできていることが答弁からもよくわかりますが、臨時休校を常に想定するとすれば「育ちの問題」も重要です。休校期間中の子どもたちの悩みや困りごとに対応するためにも、オンライン学習と並行してオンライン生徒指導のようなものが必要になってくると思えます。

また、議員の方からの学校再編に関連した質問にもありましたが、特色のある学校づくりという点について、三田市の取組で言えばコミュニティ・スクールも特色の1つだと思います。答弁の中にコミュニティ・スクールの位置づけがどうい

ったものかというのを議論に加えることで、教育活動がうまくいくということは、すなわち先生方の働き方の強弱に繋がると考えます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

三田のコミュニティ・スクールを特色としてあげるのは、なかなか難しいのが現状です。うまくいっているかということ、現状としましては見直しが必要だと思います。ただ、学校に対して地域の皆さんからはいろいろとご支援等いただいておりますので、コミュニティ・スクールをうまく運営していくことは今後の課題になると考えています。

○教育委員
(大野 裕己)

あり方審議会に関わらせていただいた際に委員の意見等伺っていますと、コミュニティ・スクールとかけ合わせると良い種だと思えるものが、市内の色々なところで育ってきているように思うとのことでした。ですが、働き方改革については、三田でも避けて通れないところまでできていると感じています。今後は、コミュニティ・スクールを全体のグランドデザインにどう取り込んでいくのかを練り上げていってほしいと思います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ご意見ありがとうございます。
他にご質問等ございますか。なければこのように報告させていただきます。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

報告第10号「三田市の教育に関するアンケート調査の結果報告について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当
課長(上野 樹)

報告第10号「三田市の教育に関するアンケート調査の結果報告について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

アンケート調査の結果については一度速報で報告させていただきましたが、全て終了となりましたので今回が最終報告となります。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

報告第11号「4月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明をお願いします。

○教育総務課担当
課長(上野 樹)

報告第11号「4月教育委員会開催行事予定について」事務局から説明

○教育長
(鹿嶽 昌功)

今年度も幼稚園、小・中学校、高等学校の入学式への来賓は新型コロナウイルス感染拡大防止のため欠席となります。
何かご質問等ございますか。
なければ4月もよろしく願います。

日程第8 その他の報告

○教育長
(鹿嶽 昌功)

では、次回、4月の教育委員会定例会の日程について事務局から願います。

○教育総務課担当
課長(上野 樹)

4月教育委員会定例会の開催日時は令和3年4月28日(水)午後2時00分から、南分館601会議室で予定しております。
よろしく願います。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

それでは、各校長からの報告です。
まず中学校代表校長より報告をお願いします。

○中学校校長代表
(西村 篤巳)

【卒業式】本年度の卒業式を3月17日に無事終了しました。生徒は教科書の内容を全て学び切ることができました。義務教育9年間の終了という大きな区切りを、感染対策の中、各校で工夫し、卒業生が学び舎を誇りに思える工夫を各校で実施しました。また、学校によっては第2、第3の卒業式を実施して校長から生徒一人一人に卒業証書を手渡す工夫をしたとのこと。

【修了式】昨日、修了式が終了いたしました。学校再開後から授業時数の確保、学習内容の年間計画の見直しと実施しまし

て、できる限りの教育活動を感染対策を徹底しながら実施してきた1年間の締めくくりとなりました。厳粛に、大きな節目となる時間を過ごし、春休み中の生徒指導上の留意点も伝えております。

【現在の生徒の心】生徒の言葉に「感謝」という言葉が増えました。「当たり前はない、感謝すべきこと」「いつもの日常を取り戻す」など、コロナ禍だからこそ気づいた人としての心遣い、優しさが深くなったように感じる等、生徒は人をしっかり見つめて、頑張っている人に気づき、応援する気持ちを持ち続けてくれているようです。

【三田市立の学校として】生徒の健やかな成長を願い「できることをできる限りでやる」という方向性が三田市の教育の力となって動いたと感じる1年でした。生徒や保護者の姿、言葉から見えてくる成果も感じることができました。

コロナ禍においても、できることから【未来を創造し、心豊かに生きる子どもの育成】に取り組み、【安全・安心で魅力ある学校づくり】を各校がめざし、【人と人が繋がり、まちを取り込んで子どもの学びと成長を支える】環境づくりに取り組むことができました。全ては【子どもの夢と未来が輝くまち「さんだ」】をめざすためです。

【市教委への御礼】今年1年間、三田市教育委員会では、並々ならぬご苦勞とご尽力があったことと容易に推察します。中学校長会も、本年度のように度あるごとに市教委の幹部の皆様と意見を交えたことはなかったと思います。学校現場を大切にし、ご支援ご指導いただいたことに深く感謝いたします。1年間ありがとうございました。

最後にもう一つだけ報告です。中学校長会長を務めながら、小学校長会長である小山校長の存在が大きかったです。本当に感謝申し上げます。いつでも気軽に相談、情報提供や情報共有することができました。互いの考え方や校種の違いも理解しつつ取り組めた1年間でした。

○小学校校長代表
(小山 浩和)

小学校は3月24日に卒業式を行いました。昨年11月下旬に市教委より卒業式を実施するにあたっての留意事項を通知していただいていたので、簡素化した式ではありましたが、卒業式のねらいを達成するために、当日だけでなく、その日に至るまでの教育活動にも工夫を凝らすことができました。大げさかもしれませんが卒業式までの3月の日々が卒業式のためにあったと言えらると思います。

翌日25日は修了式でした。登校時や休み時間に子どもたちに話しかけると、6年生がいない寂しさを感じている子どもたちが多くいましたが、4月からの新しい学年に向けた期待を感じることができました。児童数の多い学校は、校内放送やズームを利用して修了式を実施したと聞いております。それぞれの学校が感染症対策をしっかりとした上で修了式を実施することができました。春休みは、卒業生にとっては中学校への進学準備、1年生から5年生にとっては次の学年への進級の準備の期間です。安全で充実した日々を過ごすよう指導いたしました。

今年度ほど、教育委員会との連携が密でなければならない1年はありませんでした。

教育委員会から声をかけていただいて、校長会役員、学校規模代表校長と意見を交流した会は9回にもなりました。規模の違いによる現場の状況や今後の対応で心配していること等を話させていただけただけの有意義な機会でした。次年度もぜひ意見交流の会を継続していただきたいです。よろしくお願いいたします。

中学校校長会長の西村校長とはよく連絡を取り合い、小中校長会が違いをわかりながら歩調を合わせることに努めました。また中学校区ごとの校長会も例年以上の回数で開催され、中学校区内の学校の連携が密になった気がしています。

3月10日に今年度最後の小学校長会を開催しました。今年度の総括では、感染症対策と学びの保障を両立し、工夫して実施した今年度の教育活動を土台にして、従来の学校運営や教育課程から発展した令和の学校運営や教育課程を編成することの重要性が話題になりました。

この一年間、教育委員の皆様、教育委員会の皆様には多くのお力添えとご指導をいただきました。ありがとうございました。心から感謝申し上げます。4月からは新しい役員、新しいメンバーでの小学校長会になります。どうぞよろしくお願いいたします。

○教育長
(鹿嶽 昌功)

ありがとうございました。

それでは3月教育委員会定例会を閉会いたします。